SELCO
Security Link to the Cosmos

【3】クイックガイド

遠隔管理ソフトウェア

iRAS

このたびは、デジタルレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、遠隔地にあるデジタルレコーダー等にネットワーク経由でアクセスしてライブ映像の監視などをする遠隔管理ソフトウェア（iRAS）の基本的な使い方について、解説するクイックガイドです。

詳しい使用方法については、iRAS 取扱説明書をご参照ください。

iRAS 取扱説明書は、以下の Web からダウンロードしてご利用ください。

http://www.selco.ne.jp/download/soft.html

本書と取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本ソフトウェアは以下の OS、パソコンでのご利用を推奨いたします。

OS	Microsoft® Windows® 7 Microsoft® Windows® 8
CPU	Intel Core i5-3570K 3.3GHz 以上
RAM	4GB 以上
VGA	ATI Radeon HD 7700 または、NVIDIA GeForce GTX650 以上 （1280x1024、32bpp 以上）、マルチモニター
LAN	10/100Mbps Ethernet 以上

【製品に関するお問い合わせ先】
セルコ株式会社　カスタマサポート室
E-mail：support@selco.ne.jp
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

セルコ株式会社
〒607-8326
京都市山科区川田御出町 14 番地 3
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

AT-486-88

★インストール

iRAS ソフトをインストールしてください。

1）インターネットにつながっている Windows パソコンをご使用の場合、以下の弊社 Web に最新のソフトウェアがアップされていないか確認し、アップされている場合、最新版をダウンロードしてインストールしてください。

http://www.selco.ne.jp/download/soft.html

iRAS（遠隔管理ソフトウェア）

CD 内の iRAS ソフトのバージョンは、CD 紙ケースの右下に“iRAS:x.x.x”と記載されています。

ネットワークにつながっていない場合は、添付の CD を使ってインストールしてください。

2）ダウンロードした Zip ファイルを解凍するか付属のインストール CD を Windows パソコンにセットします。

3）解凍してできる、もしくは iRAS_x.x.x フォルダ内の“setup.exe”を実行します。（x.x.x はバージョン番号）

4）インストール画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、インストールしてください。

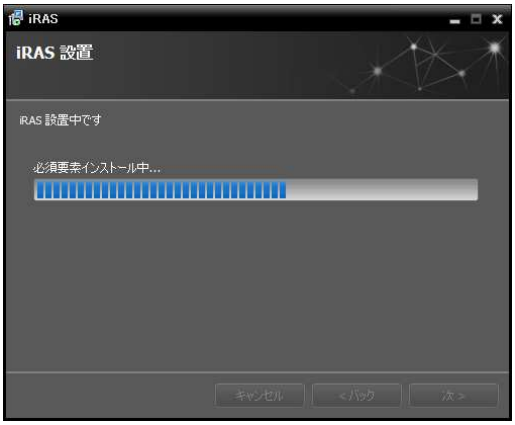
インストール中に表示される主な画面を以下に示します。

⑴ インストーラを起動すると、最初に右図の画面が表示されます。
プログラム稼働時の言語を選択します。

・インストール先
→特に問題なければデフォルトのままとしてください。

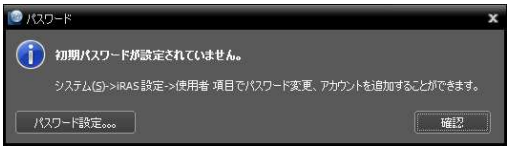
⑵「iRAS インストールウィザードへようこそ」画面が表示されたら、[次›]ボタンをクリックします。

⑶ iRAS 設置画面が表示され、インストールが始まります。



⑷ 次のインストール画面が表示されたら「閉じる」ボタンをクリックして、インストールを完了させます。

⑸ 初期パスワードが設定されていません。パスワードなしにプログラムを使用するのはセキュリティ上望ましくないため、パスワードを設定してご使用ください。



★ソフトの起動・終了、メイン画面概要

1．起動・終了

1）[スタート]→[すべてのプログラム]→[iRAS]→[iRAS]を選択して、起動します。
2）[システム]→[終了]を選択して、終了します。

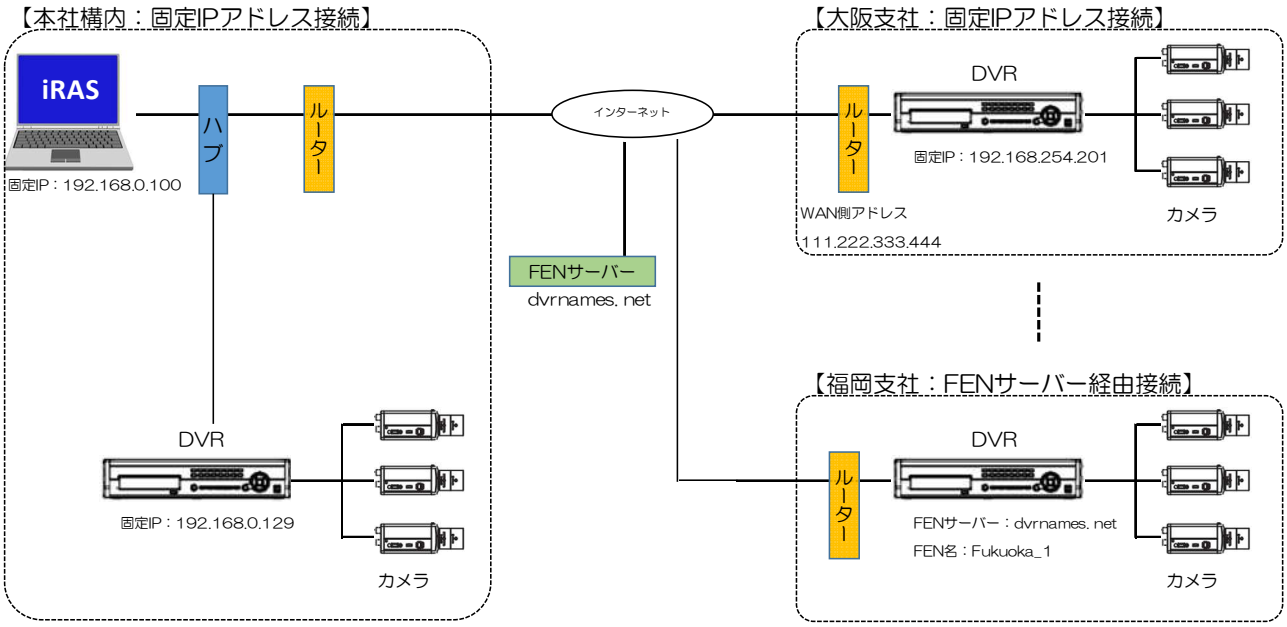
2．メイン画面概要

iRAS を起動すると以下のような画面が表示されます。
主な画面構成を以下に示します。

① 【メニューバー】
② 【サイトリスト】　マウスでドラッグ&ドロップして登録されたサイトに接続。
③ 【リアルタイムのイベントのリスト】
　登録されたデバイスから通知を受けたイベントのリストを表示。
④ 【ライブポップアップリスト】
　現在 iRAS に挙がってポップアップ画面のリストを表示。
⑤ 【パネル】　監視映像スクリーン、再生映像スクリーン、ログ、動作状態などを表示するタブで構成。
⑥ 【パネルのツールバー/タイムテーブル】
　パネルによってツールバーまたはタイムテーブルを表示。

★遠隔サイトの登録

遠隔管理するデジタルレコーダーを登録してください。
登録時の説明に使用するシステム構成例を以下に示します。



ネットワークの形態により、同一ネットワーク内のデジタルレコーダーに接続する場合とインターネットを経由して遠隔地にあるデジタルレコーダーに接続する場合がありますが、登録は同じ画面を使って行います。

●システム構成例の３台のデジタルレコーダーを登録する各入力データ例を下表に示します。

DVR 場所	接続形態	IP アドレス（FEN 名*）
本社構内	同一 LAN 内	192.168.0.129　（*1）
大阪支社内	インターネット経由	111.222.333.444　（*2）
福岡支社内	インターネット経由	Fukuoka_1　（*3）

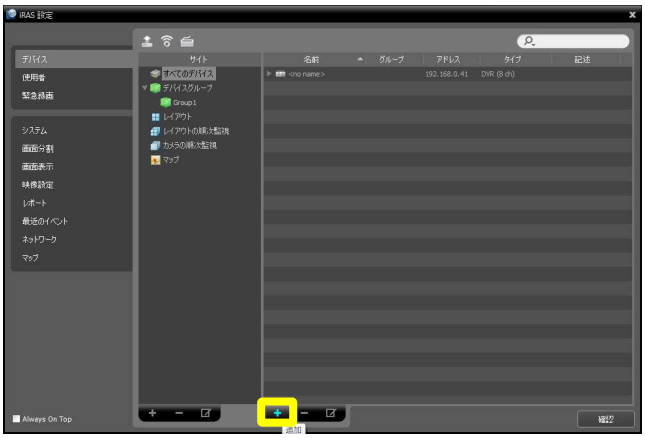
（*1）：DVR の固定（プライベート）IP アドレス
（*2）：ルーターの WAN 側固定（グローバル）IP アドレス
（*3）：DVR のネットワーク設定で FEN 名欄に登録した名前

【参考】
・IP アドレスを指定して iRAS を使ってアクセスする場合、固定 IP アドレスをお使い頂くことをお薦めします。
　DHCP モードの場合、停電などが発生した時に IP アドレスが変わり、アクセスできない可能性があります。
・インターネット経由で IP アドレスを指定してアクセスする場合、グローバル IP アドレスが必要です。
　⇒グローバル IP アドレスについては弊社にて NTT コミュニケーションズの OCN 光アクセス IP1 などの取次ぎができますので営業担当までご相談ください。
　⇒インターネット側から iRAS でデジタルレコーダーに接続できるように、DVR 側ルーターに**ポート転送設定**をしておく必要があります。
・IP アドレスの割り振りやポート転送設定などは、お客様拠点のネットワーク管理者にご相談ください。

１）離れた支店などにあるデジタルレコーダーの登録方法を以下に示します。

(1) iRAS を起動し、メニューバーより[システム]-[iRAS 設定]-[デバイス]をクリックします。
・DVR 等を登録するには、DVR が稼働中でネットワーク接続できる状態である必要があります。

⑵「サイトパネル」内の[すべてのデバイス]をクリックして、右のサイトリストの下段にある＋ボタンをクリックします。



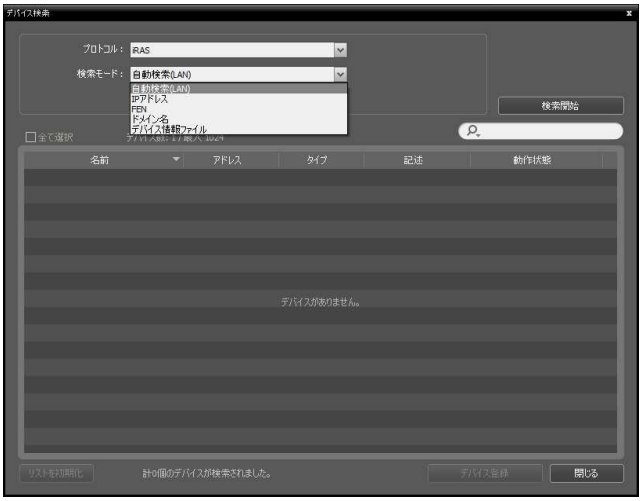
⑶ 右図の「デバイス検索」画面が表示されるので、必要な情報を入力して検索してください。

① [自動検索(LAN)]：LAN 環境にあるデバイスをリストに表示します。

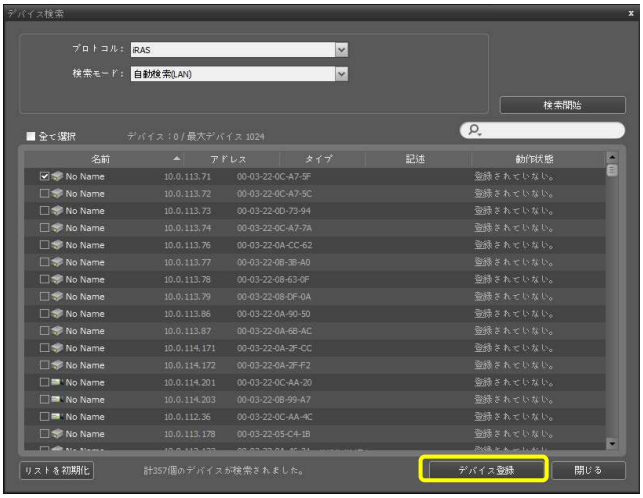
② [IP アドレス]：デバイスの IP アドレスを入力します。二つ以上のデバイスを登録する場合、IP アドレス範囲を入力して一度に検索することもできます。

③ [FEN]：FEN サーバーに登録した DVR の FEN 名を入力します。（デジタルレコーダーでネットワーク設定の FEN の設定が必要です。）

④ [ドメイン名]：デバイスがドメイン名サービスを使用する場合 DNS サーバーに登録されたデバイスのドメイン名を入力します。

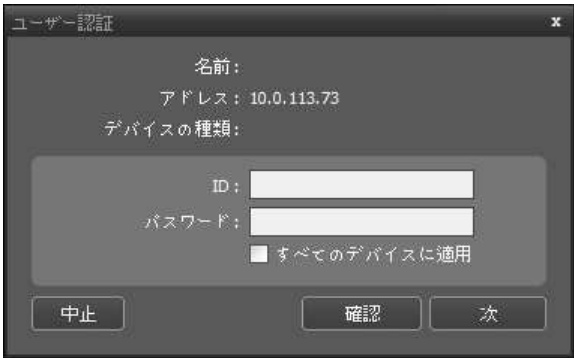


⑷ デバイスが見つかると、リストに表示されます。
登録したいデバイスの左の□チェックボックスにチェックを入れ、右下の[デバイス登録]ボタンをクリックします。「ユーザー認証」に「ID」「パスワード」を入力してデバイスを登録します。



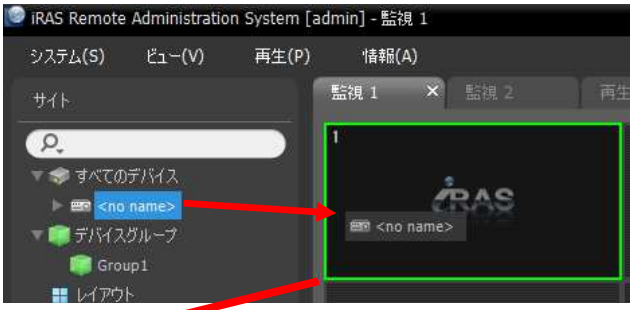
【注意】
「ID」、「パスワード」は、アクセスするデジタルレコーダーに事前に設定したものを使用します。

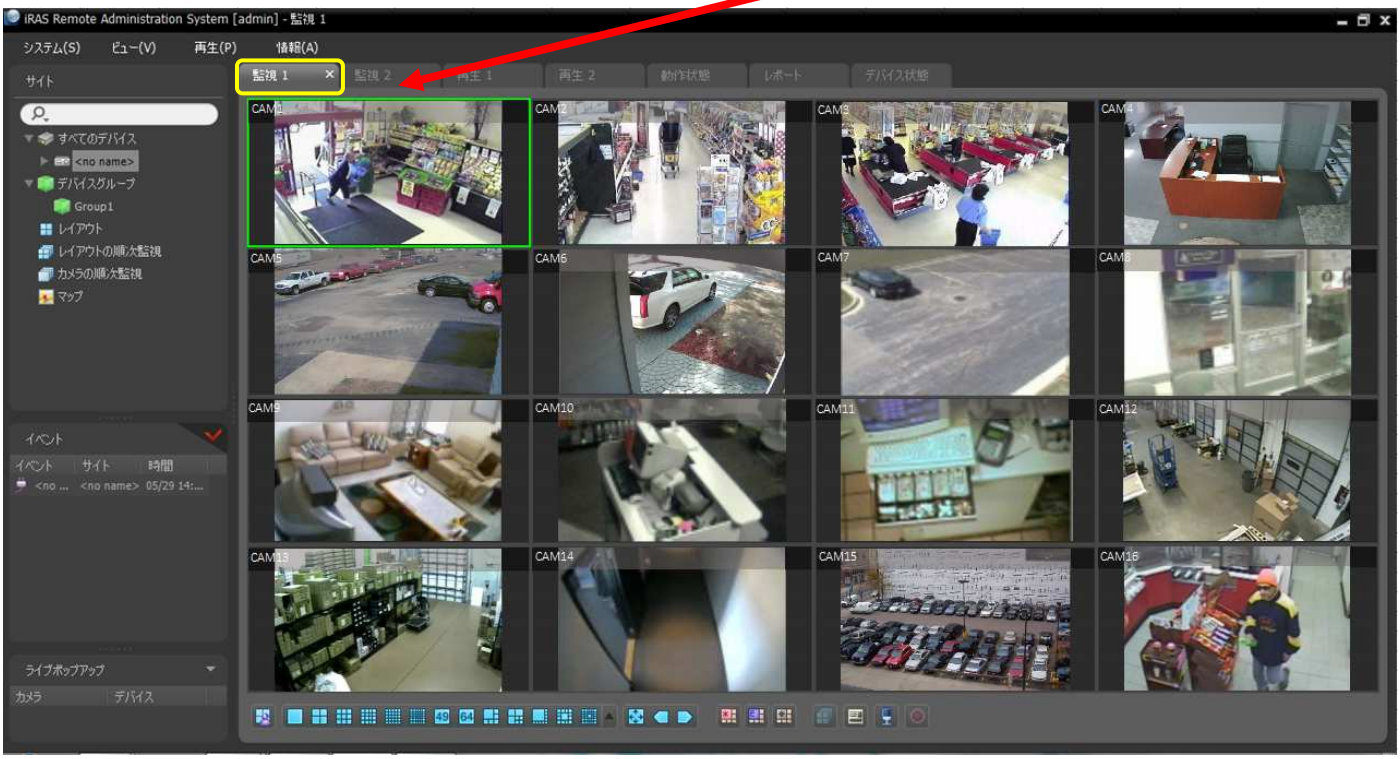
【参考】
「名前」は初期状態で DVR の[システムの設定]-[一般]の「サイト」で設定した文字列が表示されます。iRAS の初期状態では「デバイス名同期化」にチェックが入っています。



★ライブ映像監視

1）iRAS を起動後、「サイトパネル」内の表示したいデジタルレコーダー（またはカメラ）のアイコンを監視タブのスクリーンへドラッグ＆ドロップします。
以下のようなアクセスしたデジタルレコーダーに接続されているカメラのライブ映像を表示します。





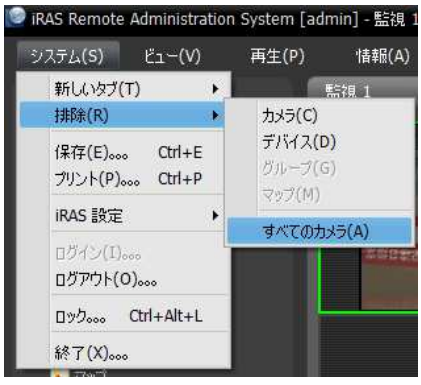
2）1 つのカメラチャンネルの映像を一画面表示にする
⑴表示したいカメラの映像を選択した状態でマウスをダブルクリックすると、選択したカメラの映像を一画面表示できます。
⑵一画面表示状態で、再度、マウスをダブルクリックすると、元の分割表示画面に戻ります。

監視パネル下段にあるツールバーのアイコンを使って表示を切り替えることもできます。

全画面表示に切り替えます。
元に戻すのは、マウス右ボタンメニューで「フルスクリーンを閉じる」を選びます。

表示画面モードを切り替える

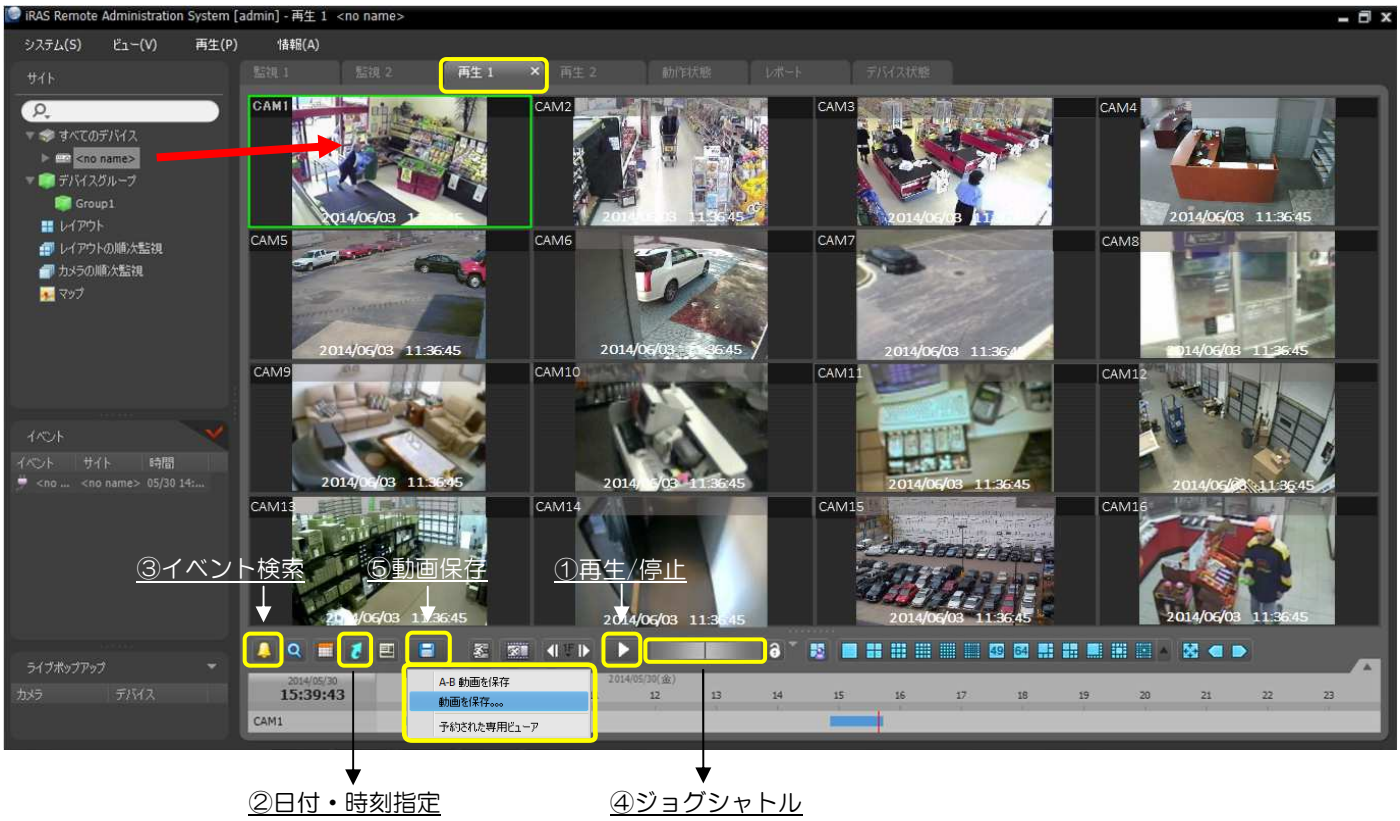
3）ライブ映像の表示をやめる
メニューバーの[システム]の[排除]-[すべてのカメラ]をクリックしてください。



★録画映像の再生・検索・保存

1）iRAS を起動後、「サイトパネル」内の表示したいしたいデジタルレコーダー（またはカメラ）のアイコンを再生パネルのスクリーンへドラッグ＆ドロップします。
以下のようなアクセスしたデジタルレコーダーに接続されているカメラの録画映像を表示します。
各カメラ映像画面の下中央に再生・検索画面であることを示す日付と時間が表示されます。

> 【参考】
> 接続直後に映像が表示されるのは、表示直前に録画した最後のカメラ映像 1 台のみです。



【操作】

① 別の操作に移るときには、常に「停止」ボタンを押してから行います。
② 移動したい時刻付近をマウスでクリックして、その時刻に移動することができます。
任意の日時を指定して再生したい時は、ボタンを押して「移動」で日時と時刻を指定して再生します。
③ イベントサーチは「イベント検索」ボタンを選択して行います。通常の検索に戻るときは、ボタンを押します。
④ ジョグシャトルの縦線を右へマウスドラッグすると高速再生、左にドラッグすると高速逆再生をします。マウスボタンから手を離すと縦線が中央に戻ります。（ロック）ボタンを押してから縦線をドラッグすると、縦線はその位置で止まり、該当する速度で再生されます。

2）**録画映像の保存（バックアップ）**

録画映像をファイルに保存する場合は⑤の「動画保存」ボタンをクリックします。「動画を保存」画面が表示されたら、取り出したい映像の日付時刻などの保存条件を設定して「スタート」ボタンをクリックします。ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックすると映像ファイルの保存を開始します。

3）再生映像の表示をやめる
メニューバーの[システム]の[排除]-[すべてのカメラ]をクリックしてください。

★iRAS プログラムの終了

プログラムを終了する
（1）メニューバーより[システム]-[終了]をクリックします。

⑵　iRAS 終了画面が出てくるので、「終了」をクリックすると、iRAS プログラムが終了します。